



®環境省

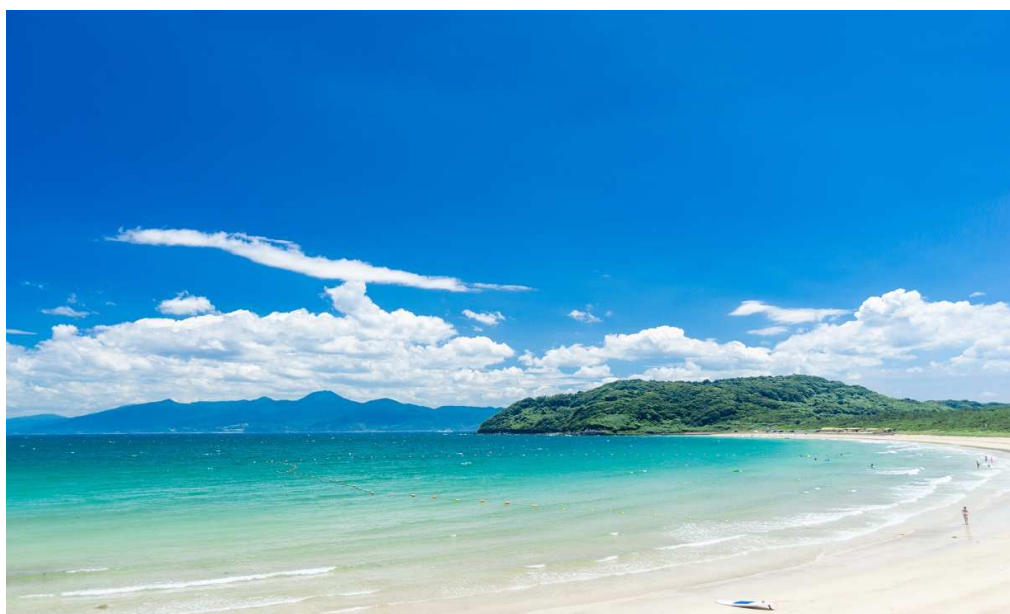
エコアクション21

認証番号0012455

環境経営レポート

2022年度

(対象期間:2022年8月～2023年7月)



唐津市 相賀の浜 【提供:(一社)唐津市観光協会】

発行日:2023年 9月22日

高田電機株式会社

目 次

1. 組織の概要及び認証・登録の対象範囲	P.1
2. 環境経営方針	P.2
3. 環境経営目標	P.3
4. 環境経営計画	P.4
5. 環境経営目標の実績	P.5
6. 環境経営計画の取組実施状況及び月別評価	P.6
環境経営計画の取組結果	P.7
具体的な取り組み状況（画像紹介）	P.8,9
エコアクション21実施体制	P.10
次年度取組計画（2022年度）	P.11
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	P.12
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	P.13

1. 組織の概要

- 1) 事業所名 高田電機株式会社
代表者氏名 代表取締役 高田 武嗣
- 2) 所在地 本 社 〒847-0861 佐賀県唐津市二太子3丁目2番51号
- 3) 環境管理責任者
担当者氏名 金原 英彦
連絡先 T E L 0955-74-4311 F A X 0955-74-8174
- 4) 事業の内容 電気設備・空調衛生設備・消防設備の設計・施工
・住宅・ビル・店舗・学校・病院・官公庁施設等の建設に伴う電気設備工事
・公園、橋梁、道路の照明新設、太陽光発電施設工事
・住宅・ビル・店舗・学校・病院・官公庁施設等の建設に伴う空調衛生設備工事
・公共施設、団地等消防関係設備新規・更新工事
- 電気工事業 佐賀県知事許可（特-01）第 1079 号
○管工事業 佐賀県知事許可（般-01）第 1079 号
○消防施設工事業 佐賀県知事許可（般-01）第 1079 号
- 5) 事業の規模 総売上額： 550百万円（2022年8月～2023年7月期）
- | | 単位 | 本社 | | |
|------|----------------|--------|--|--|
| 従業員数 | 人 | 34 | | |
| 延床面積 | m ² | 509.86 | | |
- 6) 事業年度 8月～翌年7月

認証・登録の対象範囲

- 1) 事業活動 電気工事業、 管工事業、 消防施設工事業
- 2) 対象事業所 本社
- 3) レポートの対象期間 2022年8月～2023年7月
- 4) レポートの発行日 2023年9月22日

2. 環境経営方針

《環境理念》

高田電機株式会社は、佐賀県の豊かな郷土を後世に継承するため、建設工事の事業活動を通じて環境負荷の低減を図り、全社で環境経営の継続的改善を行い地球温暖化防止のための環境保全活動に取り組んでいきます。

《基本方針》

1. 次の項目を重点項目として取り組みます。

- (1) 電力・燃料使用量を削減し、二酸化炭素排出量の低減に努めます。
- (2) 資材の有効利用を図り、廃棄物の削減と再資源化を推進します。
- (3) 節水に努め、水使用量を削減します。
- (4) 環境負荷の少ない、資材の購入に努めます。
- (5) 全社員に環境方針を周知させて、環境保全への意識を高めます。
- (6) 事業活動において、省エネルギー・省資源化を推進し、環境に配慮した製品・工事の提案・施工を積極的に行います。

2. 当社の事業に関連する環境関連法規等を遵守します。

制定日 2017年12月1日

改定日 2020年 8月1日

高田電機株式会社

代表取締役 高田 武嗣

3. 環境経営目標 (2022年度)

環境目標	サイト区分	単位	2020年度 基準年 2020年8月～ 2021年7月	年間目標				
				2022年度 (前年度目標1%削減)	2023年度 (前年度目標1%削減)	2024年度 (前年度目標1%削減)	2025年度 (前年度目標1%削減)	
				2022年8月～ 2023年7月	2023年8月～ 2024年7月	2024年8月～ 2025年7月	2025年8月～ 2026年7月	
1 二酸化炭素排出量の削減	全社	kg - CO ₂	74,515	73,098	72,367	71,642	70,925	
① 電気使用量の削減	事務所	kWh	16,979	16,641	16,475	16,310	16,147	
② ガソリン使用量の削減	事務所	L	27,490	26,943	26,674	26,407	26,143	
③ 軽油使用量の削減	現場	L	983	963	954	944	935	
2 ① 一般廃棄物排出量の削減	事務所	kg	893	875	866	858	849	
② 産業廃棄物のリサイクル率の向上	現場	%	62	64	65	66	67	
3 水使用量の削減	事務所	m ³	296	290	287	284	281	
4 環境に配慮した調達	事務所	※数量管理は難しいので努力目標として「無断場在庫を置かないこと」を推進します。						
5 省資源・省エネ型設計・施工の提案及び研修会への参加	全社	提案件数	219	228	233	237	237	
	全社	研修会参加回数	4	2	2	2	2	

備考

1. 購入電力の二酸化炭素排出係数は、0.480kg-CO₂/kWh（九州電力 2020年度調整後排出係数）を使用した。

4. 環境経営計画 (2022年度)

1. 二酸化炭素排出量の削減

取組目標		サイト区分	責任者	担当者	取組内容	
1	電気使用量の削減	事務所	金原英彦	金原英彦	1	エアコン設定室温(夏27°C、冬20°C)を決め、実行する
					2	不用な照明の消灯
					3	スイッチ類へ節電シールの貼付け
					4	0A機器の電源OFF(若しくはECOモード)
2	ガソリン使用量の削減	事務所	金原英彦	金原英彦	1	エコドライブの奨励・実施
					2	車両に不要物を積載しない
					3	タイヤ空気圧の確認
3	軽油使用量の削減	現場	金原英彦	金原英彦	1	エコドライブの奨励・実施
					2	車両に不要物を積載しない
					3	タイヤ空気圧の確認

2. 廃棄物排出量

取組目標		サイト区分	責任者	担当者	取組内容	
1	一般廃棄物排出量の削減	事務所	金原英彦	金原英彦	1	両面コピーの促進
					2	使用済みコピー用紙の再利用
2	産業廃棄物リサイクル率の向上	現場	金原英彦	金原英彦	1	マニフェストによる廃棄物の管理
					2	リサイクルに配慮した廃棄物の分別

3. 水使用量の削減

取組目標		サイト区分	責任者	担当者	取組内容	
1	水使用量の削減	事務所	金原英彦	金原英彦	1	節水シールを貼付けて、啓発を図る
					2	自動水栓の設置

4. 環境に配慮した調達

取組目標		サイト区分	責任者	担当者	取組内容	
1	在庫の把握	事務所	松本尊光	松本尊光	1	無駄な在庫を置かない
					2	在庫の整理整頓

5. 省資源・省エネ型設計・施工の提案

取組目標		サイト区分	責任者	担当者	取組内容	
1	環境負荷の少ない施工の提案	事務所	有尾成章	有尾成章	1	LED照明の促進
					2	省エネ機器の提案

5. 環境経営目標の実績 (2022年度)

環境目標	サイト区分	単位	基準年	今年度目標値 (前年度目標 1%削減)	実績値	比較	今年度判定 ※2	今年度評価
			(2020年度) 2020年8月～ 2021年7月	(2022年度) 2022年8月～ 2023年7月	(2022年度) 2022年8月～ 2023年7月	達成率 (%)		
1 二酸化炭素排出量の削減 ※1	全社	kg - CO ₂	74,515	73,098	53,820	126%	○	社員の意識継続による 目標達成
① 電気使用量の削減	事務所	kWh	16,979	16,641	18,669	88%	△	空調利用による使用量 増加
② ガソリン使用量の削減	事務所	L	27,490	26,943	18,364	132%	○	社員の意識(エコドライブ) 継続による目標達成
③ 軽油使用量の削減	現場	L	983	963	860	111%	○	社員の意識(エコドライブ) 継続による目標達成
2 ① 一般廃棄物排出量の削減	事務所	kg	893	875	840	104%	○	排出抑制努力
② 産業廃棄物のリサイクル率の向上	現場	%	62	64	99.7	136%	○	分別廃棄の徹底
3 水使用量の削減	事務所	m ³	296	290	281	103%	○	節水努力の継続
4 環境に配慮した調達	事務所	数量管理は難しいので努力目標として「グリーン購入」と「無駄な在庫を置かない」ことを推進します。						
5 省資源・省エネ型設計・施工の提案 及び研修会への参加	全社	提案件数	212	228	230	101%	○	省エネ意識の周知
	全社	研修会 参加回数	0	2	1	50%	×	日程の不都合

※1. 購入電力の二酸化炭素排出係数は、0.480 kg-CO₂/kWh (九州電力 2020年度調整後排出係数) を使用した。

※2. 判定：○達成=100%以上、△もう少しで達成=85%以上100%未満、×未達成=85%未満

6. 環境経営計画の取組実施状況及び月別評価

2022年度(2022年8月～2023年7月)

取組項目			2022年8月	9月	10月	11月	12月	2023年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
二酸化炭素排出量削減															
電力	事務所	エアコン設定温度(夏27℃、冬20℃)を決め、実行する	△	△	○	○	×	×	○	○	△	×	×	△	
		不用な照明の消灯	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		節電シールの貼付け	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		OA機器の電源OFF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ガソリン	事務所	エコドライブの実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		車両に不要物を積載しない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		タイヤ空気圧の確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
軽油	現場	エコドライブの実施	○	○	△	○	○	○	△	△	△	○	△	○	
		車両に不要物を積載しない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		タイヤ空気圧の確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
廃棄物排出量削減															
一般廃棄物	事務所	両面コピーの促進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		使用済みコピー用紙の再利用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		排出量の削減努力	×	○	△	○	○	○	×	○	○	×	○	○	
産業廃棄物	現場	マニフェストによる廃棄物の管理	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		廃棄物の分別	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		リサイクルの工夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
水使用量削減															
上水	事務所	節水シールを貼付けて、啓発を図る	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		使用量の削減努力	○		○		△		△		○		○		
環境に配慮した調達															
在庫把握	事務所	無駄な在庫を置かない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		在庫の整理整頓	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
省資源・省エネ型設計・施工の提案及び研修会への参加															
環境負荷の少ない施工の提案	事務所	LED照明の促進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		省エネ機器の提案・選定	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	

※○：取組が守られている。
 ※△：取組がほぼ守られているが、十分ではない。
 ※×：取組が守られていない。

6. 環境経営計画の取組結果

(2022年度)

1. 二酸化炭素排出量の削減

取組項目	取組内容	評価	取組結果 / 改善案等	スケジュール			
		2021. 8月～2022. 7月		8～10月	11～1月	2～4月	5～7月
電気使用量削減	エアコン設定温度(夏27℃、冬20℃)を決め実行する	△	例年異常の天候により、目標数値をクリアできず、使用量増。	→	→	→	→
	不用な照明の消灯(昼休み中、使用后)	○	使わない部屋の消灯。使用室内の部分的なところもこまめに消灯。	→	→	→	→
	節電シールの貼付け	○	誰もがわかりやすいように貼付。節水喚起。	→	→	→	→
	OA機器の電源OFF(起動中はECOモード)	○	複合機、パソコンは基本ECOモード設定。	→	→	→	→
ガソリン使用量削減	エコドライブの実施	○	長距離使用が少なかったこともあるが、各人のエコドライブ意識の向上もある。	→	→	→	→
	不要物を積載しない	○	重量のある道具等は使う時だけ搭載するよう心掛け。	→	→	→	→
	タイヤ空気圧の確認	○	現場出発前に確認。	→	→	→	→
軽油使用量削減	エコドライブの実施	○	大型車の現場使用回数の減少。	→	→	→	→
	不要物を積載しない	○	余計な資材搭載はしていない。	→	→	→	→
	タイヤ空気圧の確認	○	現場出発前に確認。	→	→	→	→

2. 廃棄物排出量削減

取組項目	取組内容	評価	取組結果 / 改善案等	スケジュール			
		2021. 8月～2022. 7月		8～10月	11～1月	2～4月	5～7月
一般廃棄物	両面コピーの促進	○	控え資料などは両面コピーを活用。	→	→	→	→
	使用済みコピー用紙の再利用	○	試し刷りは極力使用済みを使用。	→	→	→	→
	排出量の削減努力	○	紙類の廃棄はシュレッダー処理で資源物へ。	→	→	→	→
産業廃棄物	マニフェストによる廃棄物の管理	○	現場排出の産廃は適切に処分処理依頼。	→	→	→	→
	廃棄物の分別	○	こまめな分別は各人意識をもってできた。	→	→	→	→

3. 水使用量削減

取組項目	取組内容	評価	取組結果 / 改善案等	スケジュール			
		2021. 8月～2022. 7月		8～10月	11～1月	2～4月	5～7月
水使用量の削減	節水シールの貼付け・自動水栓	○	目標使用量の削減に努力できた。	→	→	→	→
	使用者の節水意識を高める	○	各自意識をもって使用削減努力ができた。	→	→	→	→

4. 環境に配慮した調達

取組項目	取組内容	評価	取組結果 / 改善案等	スケジュール			
		2021. 8月～2022. 7月		8～10月	11～1月	2～4月	5～7月
在庫管理	無駄な在庫を置かない	○	倉庫内の在庫は整理整頓を心掛け、余分な材料は極力置かない。	→	→	→	→
	グリーン購入を参考にする	○	環境にやさしい資材の購入は常に参考にしている。	→	→	→	→

5. 省資源・省エネ型設計・施工の提案

取組項目	取組内容	評価	取組結果 / 改善案等	スケジュール			
		2021. 8月～2022. 7月		8～10月	11～1月	2～4月	5～7月
環境負荷の少ない施工の提案	LED照明の促進	○	新築工事はもちろん既存設備の変更にも積極的に提案。	→	→	→	→
	省エネ機器の提案	○	新機種の省エネタイプを推進。	→	→	→	→

※○：実施できた △：実施できているが、十分ではない ×：不十分であった

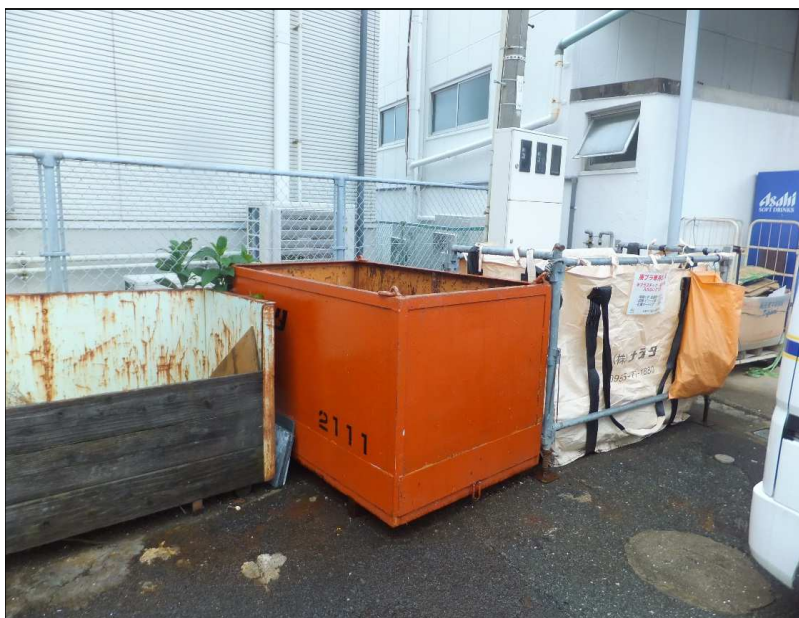


具体的な取組状況

二酸化炭素排出量削減

電力使用量の削減工夫(エアコン)

事務所内空調及び電灯のスイッチには省エネを励行。使う場所、使わない場所を各社員で判断し節電に努めています。



具体的な取組状況

環境に配慮したリサイクル

産廃分別

左側から「木材用」「金属用」「プラスチック用」の廃棄ボックス。できる限り丁寧に分別しリサイクルしやすいように心掛けています。



具体的な取組状況

環境に配慮した資材調達

在庫管理

無駄な資材、雑材を抱え込まないよう資材庫は常に整理を心がけています。



具体的な取組状況

環境美化

定例活動

毎朝、社屋前歩道の清掃を実施しています。



具体的な取組状況

環境美化

エコ活動への参加

「ラブアース・クリーンアップ」活動への全社員参加。
2023.06.25(日)



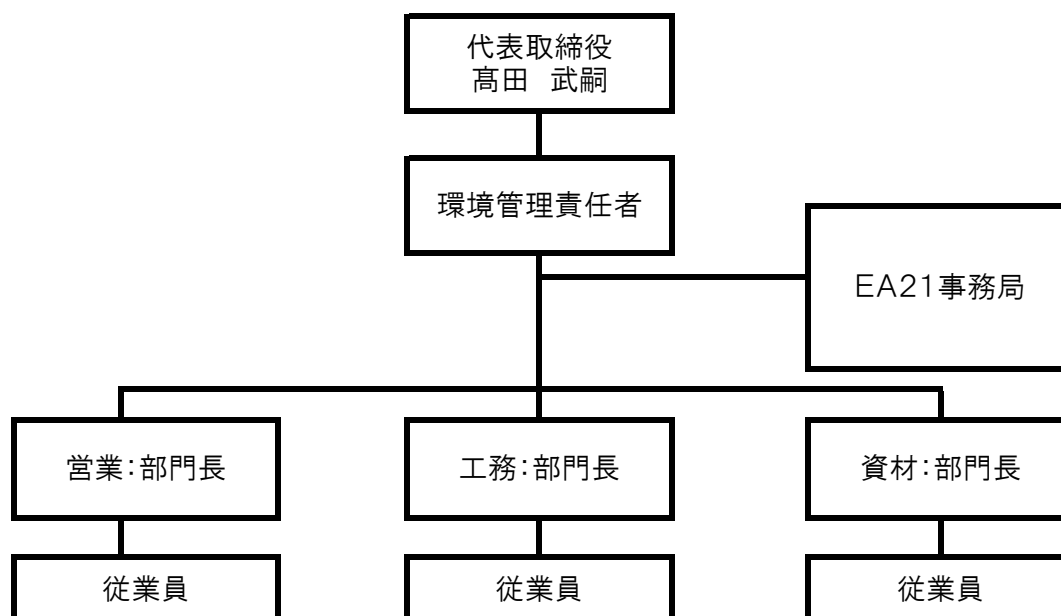
具体的な取組状況

環境美化

エコ活動への参加

唐津市西の浜海岸のゴミ拾い作業。燃えるゴミ、燃えないゴミと分別しながら、拾い集めます。

6. エコアクション21実施体制



役割分担表

所 属	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・代表者として環境経営全般について責任と権限を持つ。 ・経営における課題とチャンスの明確化を図り、環境経営方針を立てる。 ・環境経営方針を作成・見直し、従業員に周知する。 ・環境管理責任者、EA21事務局員を任命する。 ・環境への取組を実施するための資源(人・もの・金)を準備する。 ・EA21全体の取組状況に関し評価、見直しを実施する。
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・EA21ガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築し、実行し、環境実績を向上させる。 ・毎年、環境経営目標、環境経営活動計画を作成する。 ・3か月に1回、環境目標の達成状況及び環境経営活動計画の実施状況を確認・評価する。 ・上記の結果を代表者に報告する。
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・3か月に1回開催し、環境経営目標及び環境経営活動計画の実施状況を審議する。 ・環境管理責任者を補佐し、EA21文書及び記録類、及び基礎データの作成・維持・集計・管理を行う。 ・社外からの環境情報の収集と伝達を行う。
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針、環境経営目標、環境経営活動計画を部門全員に周知する。 ・環境経営目標達成のため、責任を持って自部門の環境経営活動を推進する。 ・自部門で発生した問題点の是正処置、予防処置を実施する。 ・自部門に関連する法規制等を順守する。 ・自部門に関連する緊急事態への準備及び対応の訓練を実施する。 ・自部門の教育・訓練を実施する。
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚する。 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営活動へ参加する。

6. 環境経営計画の次年度の取組計画（2022年度）

1. 二酸化炭素排出量の削減

取組項目	次年度の取組	内 容
電気使用量削減	エアコン設定温度を決め、実行する	夏季(27℃) 冬季(20℃) の励行
	不用な照明のこまめな消灯	昼休み、使用していない場所(部分的に)
	使用しないOA機器の電源OFF	通常はECOモードに設定
ガソリン・軽油使用量削減	エコドライブの実施	車内空調の適度な使用 不要なアイドリングはしない
	不要物を積載しない	業務に必要な道具の搭載、整理整頓
	タイヤ空気圧の確認	隔週1回の点検業務の励行

2. 廃棄物排出量削減

取組項目	次年度の取組内容	内 容
一般廃棄物	コピー用紙の排出削減	両面印刷、集約印刷の利用
	紙の再利用	受信FAX、不要用紙の裏面利用
	ペーパーレス化	書類のスキャナー利用による電子媒体(PDF)保存
産業廃棄物	マニフェストによる廃棄物の管理	リサイクル率を上げる
	廃棄物の分別	マニフェストにならった分別廃棄の徹底

3. 水使用量削減

取組項目	次年度の取組内容	内 容
水使用量の削減	節水活動の推進	外部水栓への調節付きホースの使用
		各自への節水意識の再確認

4. 環境に配慮した調達

取組項目	次年度の取組内容	内 容
在庫管理	無駄な在庫を置かない	在庫整理・管理の徹底
	余分な備品の購入は避ける	現存備品の把握

5. 省資源・省エネ型設計・施工の提案

取組項目	次年度の取組内容	内 容
環境負荷の少ない施工提案	省エネ照明の促進	蛍光灯・白熱球からLEDへの交換の推奨
	省エネ機器の提案	省エネ空調機器、太陽光

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

並びに違反、訴訟等の有無

(2022年度)

当社の事業活動に適用される環境関連法規等は次のとおりです。

適用される法規等	適用される事項 (施設・物質・活動等)	評価結果
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物及び産業廃棄物の管理・排出 ・マニフェストの交付・回収・保管の適正処理 	適正
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律 (オフロード法)	<ul style="list-style-type: none"> ・特定特殊自動車 (クレーン・バックホ-等の重機) の使用の制限 	適正
下水道法	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道付近の工事を行う場合の許可 	適正
フロン排出抑制法	<ul style="list-style-type: none"> ・業務用エアコン、冷凍・冷蔵設備の簡易点検・定期点検 ・業務用エアコン、冷凍・冷蔵設備の廃棄の際の引き渡し義務 ・業務用エアコン、冷凍・冷蔵設備の廃棄の際の回収依頼書・委託確認書・引取証明書の交付と保存 ・上記違反に伴う料金の罰則規定 	適正
家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の長期使用 ・製品廃棄の際の適正な引渡、処理料金の支払い 	適正
自動車リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車の適正管理、長期使用 ・使用済自動車の引渡義務 ・リサイクル料の納付 	適正
水銀に関する水俣条約	<ul style="list-style-type: none"> ・水銀使用製品廃棄物 (産業廃棄物) の適正な保管・処理・処分・再生 ・一次電池、蛍光灯、HIDランプ、放電ランプなどが対象。 	適正
労働安全衛生法	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断の実施 	適正

令和3年5月に上記の環境関連法規等の遵守状況を確認・評価した結果、違反はありませんでした。また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果（2022年度）

《代表者による総括》

各社員が「エコアクション21」でのやるべきことを認識して日頃の業務に取り組んでいると思います。

目標達成できない項目も見受けられるものの、会社全体としての努力は継続的になされているものと思います。そしてこれは業務へと反映し、お客様に対しても良い結果を生み出すことでしょう。

「エコアクション21」の活動はSDGsへの取組みと同等と考え、これからも継続し、努力してまいります。

高田電機株式会社

代表取締役 高田 武嗣